

2017年8月24日

会員の皆様

ビジネスクリエーター研究学会副会長
ホスピタリティマネジメント研究会会長
吉原 敬典

拝啓 残暑の候、お元気でお過ごしのことと存じます。

さて、第5回ホスピタリティマネジメント研究会を開催する運びになりました。どうぞご参加ください。今回は、尾道サポーターの会と共催で行ないます。

加速化する少子高齢社会の中、経営学の一分野であるホスピタリティマネジメント理論の視点から、持続可能な尾道観光の価値とは何か、について議論したいと考え企画しました。ご承知の通り、尾道は日本遺産（Japan Heritage）に2年続けて認定された唯一の市であります。連泊しがいのある価値とは何か。インバウンドツーリズムに焦点化して、訪日外国人旅行者は何をどのようにすれば尾道に連泊するようになるのか、等について一緒に大きな視野で考えてみたいと思います。

参加ご希望の方は、準備の関係で10月11日(水)までに hospikenobj2020@gmail.com へご連絡ください。皆様のご参加をお待ちしております。

敬具

記

1. 日時： 2017年10月28日(土) 15:00～17:30 ※14:30～受付開始。

2. 会場： 立教大学池袋キャンパス15号館3階（マキムホール）M302教室
東京都豊島区西池袋 3-34-1 www.rikkyo.ac.jp/
※ 懇親会会場： 第一食堂2階 藤だな

3. 参加費： 500円（当日の資料代として受付にてお支払いください。）

※ 懇親会へ参加希望の方は会費3千円をお支払いください。つり銭なきようご準備願います。

4. タイムテーブル(予定) :

司会： 尾道サポーターの会幹事長 山崎 岳彦 氏

15:00～15:05 ご挨拶 (共催：尾道サポーターの会)

15:05～15:35 「尾道を世界へ、そして次のステージへ！～尾道の光を観せよう！～」

ホスピタリティマネジメント研究会会長 吉原 敬典

15:35～16:05 「現代アートで尾道観光の滞在時間を延ばす。」

尾道サポーターの会幹事 中尾 浩治 氏

16:05～16:15 休憩

16:15～16:50 スモールグループによるディスカッション

※ 「みんなで一緒に連泊しがいいのある尾道観光について考える。」 ➡ 「インバウンドツーリズムに焦点化して、訪日外国人旅行者は何をどのようにすれば尾道に連泊するようになるのか。」をテーマにディスカッションする。

16:50～17:30 発表 & コメント & まとめ

17:30～17:40 懇親会場へ移動

17:40～19:40 懇親会 会場： 第一食堂2階 藤だな

※ ホスピタリティマネジメント研究会は、ビジネスクリエーター研究学会の中に設置された研究部会の一つです。ホスピタリティマネジメント研究会への参加を希望される方は、hospikenobj2020@gmail.com までご連絡ください。今後、研究会が開催される際にご案内させていただきます。

なお、次回の第6回ホスピタリティマネジメント研究会は2018年1月20日(土)に開催予定です。

以 上